



## ～北海道内最古の木造駅舎～

旧室蘭駅舎は1912（明治45）年に建設された道内の駅舎の中では最古の木造建築物です。

建築様式は、屋根の形状に特徴がある寄棟造りで、明治の洋風建築の面影を残す屋根や白壁づくりの外観、外回りは入母屋風で「がんぎ」と呼ばれるアーケード様式になっております。細部の意匠は、洋風に仕上げられており、軒下の持ち帰り、屋根上のドーマー窓、方杖をもったアーケードの軒支柱、1階の縦長の窓等に特徴があります。3代目の室蘭駅舎として1997（平成9）年まで稼働しておりました。

現在は、ホールや展示スペース、休憩所として一般市民に開放され、敷地内には石炭運搬に使われていたSLも展示されています。（2019.11～）

住所	〒051-0022 室蘭市海岸町1丁目5-1
公開状況	公開
開館時間	4月～10月：8:00～19:00、11月～3月：8:00～17:00
休館日	1月1日
アクセス （自動車）	札幌から約140km 約1時間45分 【道央自動車道 登別室蘭IC降 約25分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約2時間 JR室蘭本線 室蘭駅降車～徒歩 約10分
問い合わせ	室蘭観光協会 電話：0143-23-0102 E-mail：staff@muro-kanko.com
URL	<a href="http://muro-kanko.com/">http://muro-kanko.com/</a>